

2008年7月28日

白い森おぐに湖と横川ダム見学会を開催しました!!

7月21日(月、祝日)に、横川ダムの役割や管理の方法などを、広く知っていただくために、「白い森おぐに湖と横川ダム見学会」を開催しました。

今回の見学会は、森林やダム、河川などの重要性について、国民の関心を高め理解を求める「森と湖に親しむ旬間（7/21～31）」に合わせ、地元小国町、山形県企業局と連携し実施したものです。

見学会には、募集人員80名に対し、午前40名、午後38名の合計78名の参加をいただき、横川発電所（山形県企業局）、横川ダム、ダムによってできたダム湖周辺のイチョウ広場や管理用道路である不動出生橋などを見学しました。

◎見学会の状況



横川ダム下流部から（オリフィスからの放流）



横川ダム天端での説明状況



横川発電所（企業局）の説明



横川ダム内部（監査廊）の説明



市野々周辺の状況（飛泉寺の大銀杏）

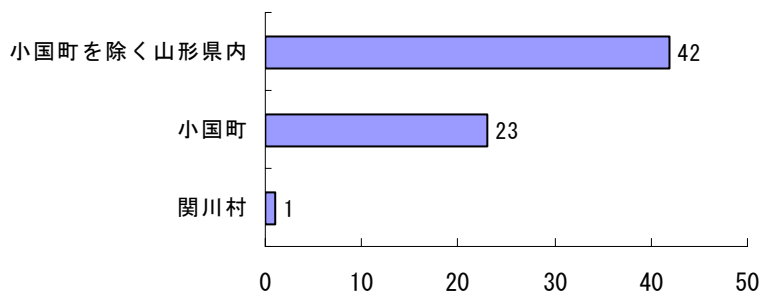


管理用道路（奥が不動出生橋）

◎アンケート結果（回答 78 名の内 68 名）

見学会の参加者の内訳は、地元小国町が 23 名、小国町を除く山形県内が 42 名でした。見学会については、「参加してよかった」、「勉強になった・新たな発見があった」との感想が多く、横川ダムの役割や管理の方法等を広く理解していただくという目的について一定の成果が得られたと思います。また、ダム湖を通る「越後米沢街道」について興味を持っていただくことができ、今後「白い森おぐに湖」を訪れるきっかけとなることを期待しています。

参加者の内訳



見学会の感想（複数回答可）

